

1. 沿革

- (1) 昭和 23 年 6 月 25 日 奈良県告示第 167 号を以て、奈良市登大路町奈良県庁内に奈良県衛生研究所を設置
- (2) 昭和 28 年 3 月 31 日 奈良県条例第 11 号を以て、奈良市油阪町に庁舎を新築移転
- (3) 昭和 41 年 3 月 30 日 奈良市西木辻八軒町に奈良保健所との合同庁舎を新築移転
- (4) 昭和 46 年 3 月 24 日 奈良市大森町に独立庁舎を新築移転
- (5) 昭和 46 年 5 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、総務課、環境公害課、予防衛生課の 3 課を設置
- (6) 昭和 48 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、食品化学課を新設
- (7) 昭和 50 年 2 月 28 日 前庁舎に接して約 1,276 m²の庁舎を新築
- (8) 昭和 62 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、総務課、公害課、環境課、食品化学課、予防衛生課の 5 課制に編成替え
- (9) 平成 2 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、総務課、大気課、水質課、食品生活課、予防衛生課に編成替え
- (10) 平成 12 年 4 月 1 日 県感染症情報センターを所内に設置
- (11) 平成 14 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、奈良県保健環境研究センターと名称変更し総務課と試験研究グループ（大気環境担当、水環境担当、食品担当、ウイルス・細菌担当）に編成替え
- (12) 平成 18 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、総務課、精度管理担当、大気環境担当、水環境担当、食品担当、ウイルス・細菌担当に編成替え
- (13) 平成 22 年 4 月 1 日 技術担当を置く
- (14) 平成 23 年 4 月 1 日 技術担当を解く
- (15) 平成 25 年 4 月 1 日 桜井市粟殿に新築移転、奈良県行政組織規則の改正により名称を奈良県保健研究センターに改め、総務課、精度管理担当、食品担当、細菌担当、ウイルス・疫学情報担当に編成替え
大気環境担当及び水環境担当は奈良県景観・環境総合センター大気係、水質係に編成替え

2. 組織

1) 機構と事務分掌 (令和 6 年 4 月 1 日現在)

所 長 一 副 所 長	総 務 課	<ul style="list-style-type: none"> 1. 人事・予算・決算及び会計経理に関する事 2. 土地建物及び物品の維持管理に関する事 3. その他庶務に関する事
	精度管理担当	<ul style="list-style-type: none"> 1. 企画情報に関する事 2. 総合調整に関する事 3. 信頼性確保部門の指定職員業務その他精度管理に関する事
	食 品 担 当	<ul style="list-style-type: none"> 1. 食品、食品添加物、食器、容器包装、家庭用品等の理化学的試験研究に関する事 2. 食品中の残留農薬、重金属等有害化学物質の試験研究に関する事 3. 飲料水等の理化学的検査に関する事 4. その他食品衛生の理化学的試験研究に関する事
	細 菌 担 当	<ul style="list-style-type: none"> 1. 食品衛生、環境衛生等の細菌学的検査及び調査研究に関する事 2. 病原細菌の検査及び調査研究に関する事 3. 細菌学的検査の研修・技術指導に関する事
	ウ イ ル ス ・ 疫学情報担当	<ul style="list-style-type: none"> 1. ウイルス等の病原体の検査及び調査研究に関する事 2. 感染症情報センターに関する事 3. その他ウイルス性感染症等の研修・技術指導に関する事

2) 職 員 構 成 (令和6年4月1日現在)

区 分	事務職員	技 術 職 員				計
		薬 学	獣医学	理工農学	臨床検査学	
所 長		1				1
副所長(兼)精度管理担当		1				1
総 務 課	2					2
精 度 管 理 担 当	1	1				2
食 品 担 当		3		5	2	10
細 菌 担 当		6		1		7
ウイルス・疫学情報担当		6		1		7
計	3	18		7	2	30

()は兼務職員

3) 人 事 記 録

退職及び転出

6 . 3 . 3 1	課 長	水 野 博 夫	心身障害者福祉センターへ
	総 括 研 究 員	井 上 ゆみ子	景観・環境総合センターへ
	主 任 研 究 員	竹 田 依 加	廃棄物対策課へ
	主 任 研 究 員	美 並 衣 織	薬務・衛生課へ
	主 任 技 師	中 田 千恵子	退職
	主 任 主 事	田 中 慶 哉	廃棄物対策課へ

転入及び昇格

6 . 4 . 1	課 長	田 中 智	管財課から
	副 主 幹	安 藤 尚 子	総括研究員から
	総 括 研 究 員	松 井 恵梨子	疾病対策課から
	主 任 研 究 員	島 友 紀	水資源政策課から
	主 任 研 究 員	築 山 結 衣	主任技師から
	主 任 研 究 員	倉 井 悠 貴	主任技師から
	主 任 主 事	吉 川 采也加	主事から
	技 師	清 水 悠 弥	新規採用
	技 師	大 西 航 平	新規採用
	技 師	平 井 志 宜	新規採用

4) 職 員 名 簿

(令和6年4月1日現在)

課・係名	職 名	氏 名	課・係名	職 名	氏 名	
総務課 総務係 精度管理担当	所 長	東 條 幸 一	細菌担当 細菌チーム	統括主任研究員	田 邊 純 子	
	副 所 長	柴 井 毅		総 括 研 究 員	佐 伯 美由紀	
	課 長	田 中 智		主 任 研 究 員	上 床 知佐奈	
	(兼)係 長	田 中 智		主 任 研 究 員	築 山 結 衣	
	主 査	大 野 晴 儀		主 任 主 事	井ノ上 美 紅	
	(兼)統括主任研究員	柴 井 毅		技 師	大 西 航 平	
	総 括 研 究 員	徳 田 恵		技 師	足 立 有 彩	
	主 査	本 間 美 樹		ウイルス・疫学情報担当	統括主任研究員	山 崎 聖 子
				ウイルス・疫学情報チーム	総 括 研 究 員	松 井 恵 梨子
					主 任 研 究 員	脇 坂 美 世
食 品 担 当	統括主任研究員	桐 山 秀 樹	主 任 技 師	松 浦 侑 輝		
食品化学チーム	副 主 幹	安 藤 尚 子	主 任 技 師	山 本 紗 也		
	指 導 研 究 員	森 村 実 加	主 任 主 事	吉 川 采也加		
	主 任 研 究 員	長 尾 舞	技 師	平 井 志 宜		
	技 師	清 水 悠 弥				
生活化学チーム	総 括 研 究 員	荒 堀 康 史				
	指 導 研 究 員	西 山 隆 之				
	主 任 研 究 員	中 永 絵 理				
	主 任 研 究 員	島 友 紀				
	主 任 研 究 員	倉 井 悠 貴				

3. 施 設

1) 土 地

(令和6年4月1日現在)

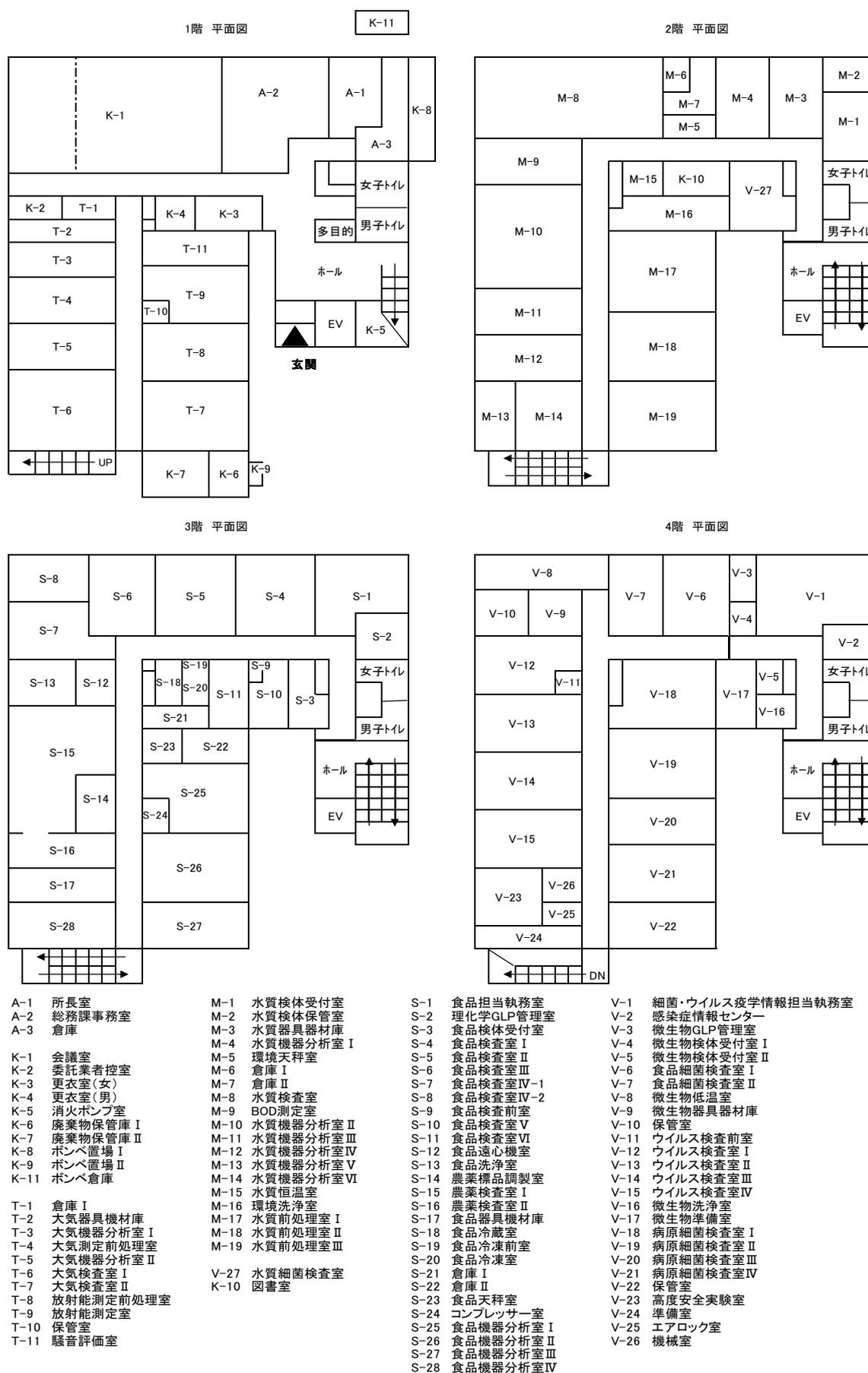
地 名	地 目	面 積	現在の状況	所 有 者
桜井市粟殿 1000 番地	宅 地	3,709.88 m ²	宅 地	奈 良 県

2) 建 物

(令和6年4月1日現在)

施 設	面 積	使用年月日	建物経過年数	所 有 者
本館鉄筋コンクリート 4階	3,264.17 m ²	平成25年 4月1日	11年	奈 良 県
(本館 1階)	(860.13)			
(本館 2階)	(786.77)			
(本館 3階)	(786.77)			
(本館 4階)	(786.77)			
(本館 P1階)	(43.73)			
倉 庫	7.00	平成25年 4月1日	11年	

3) 保健研究センター庁舎配置図



4. 新規購入備品 (単価 20 万円以上)

品名	規格	購入年月日
定温乾燥器	アドバンテック DRA630DC	令和 5 年 12 月 14 日
ゲル撮影装置一式	アトー株式会社 WSE-5400A-CP	令和 6 年 1 月 30 日
実体顕微鏡	エビデント SZ61TRC-C-SET	令和 6 年 2 月 29 日
卓上遠心機	久保田商事 S300T	令和 6 年 3 月 14 日

5. 予算及び決算 (令和 5 年度)

歳入

(単位 円)

款	項	目	節	説明	予算額	収入
使用料及び 手数料	手数料	保健研究 センター 手数料	保健研究 センター 手数料	1. 食品検査	540,460	156,120
				(1) 一般食品検査	414,340	116,160
				(2) 食品細菌検査	126,120	39,960
				2. 細菌検査	195,600	273,000
				(1) 結核菌等検査	191,100	273,000
				(2) 培養・同定	4,500	0
				3. ウイルス等検査	1,709,730	1,059,750
				4. 臨床病理検査		
				5. 衛生害虫検査		
				6. その他の試験	3,988,780	358,360
				7. 証明書発行	2,500	0
計					6,437,070	1,847,230

歳 出

(単位 円)

款・項・目	予 算 額	支 出 額	残 高
(款) 福祉保険費	30,662,321	28,991,710	1,670,611
(項) 地域福祉費	30,662,321	28,991,710	1,670,611
(目) 保健研究センター費	26,854,321	26,853,851	470
(目) 地域福祉推進費	3,808,000	2,137,859	1,670,141
(款) 医療政策費	3,995,000	3,846,159	148,841
(項) 疾病対策費	3,995,000	3,846,159	148,841
(目) 疾病対策推進費	3,995,000	3,846,159	148,841
(款) くらし創造費	10,196,112	10,196,077	35
(項) 消費・生活安全費	10,196,112	10,196,077	35
(目) 消費・生活安全対策費	9,713,680	9,713,674	6
(目) 生活衛生指導費	362,432	362,432	0
(目) 動物愛護費	120,000	119,971	29
(款) 産業観光振興費	464,000	463,888	112
(項) 産業政策費	444,000	444,000	0
(目) 産業政策推進費	444,000	444,000	0
(項) 観光費	20,000	19,888	112
(目) 観光振興対策費	20,000	19,888	112
合 計	45,317,433	43,497,834	1,819,599

* 保健研究センター執行分のみ計上 (人件費・大型備品・営繕費を含まず)

6. 企画情報関連

1) 職員の出席した学会、研究会、講習会、研修会等

年・月・日	内 容	開 催 地	担 当
R5.4.3~14 5.8~22	FETP 初期導入研修	オンライン	ウイルス・疫学情報
4.10	令和 5 年度 FETP 初期導入研修 細菌感染症 (EHEC など)	オンライン	細 菌
4.24	地衛研 Web セミナー (第 2 回)	オンライン	ウイルス・疫学情報
4.27~7.4	総務省統計研究研修所オンライン研修	オンライン	ウイルス・疫学情報
5.22	第 32 回感染研シンポジウム	オンライン	ウイルス・疫学情報
5.24	シガトキシン標準活用相談会	大 阪 市	食 品
6.16	令和 5 年度奈良県衛生関係職員研修会	大和郡山市	食 品 細 菌 ウイルス・疫学情報
7.3	第 9 回地域のコロナ対策に関するワークショップ	オンライン	ウイルス・疫学情報
7.5~6	衛生微生物技術協議会第 43 回研究会	岐 阜 市	細 菌 ウイルス・疫学情報
7.26	令和 5 年度病原体等の包装・運搬講習会	大 阪 市	細 菌
7.28	第 14 回 FDSC 食品衛生精度管理セミナー	東 京	食 品
7.28	第 62 回近畿公衆衛生学会	奈 良 市	ウイルス・疫学情報
7.28	阪神地区感染症懇話会	大 阪 市	ウイルス・疫学情報
8.24~25	第 64 回近畿食品衛生監視員研修会	大 津 市	食 品
8.29~30	日本防菌防黴学会第 50 回年次大会	豊 中 市	細 菌
9.2	第 41 回 SFTS 研修会・研究会	オンライン	ウイルス・疫学情報
9.21~22	第 44 回日本食品微生物学会学術総会	堺 市	細 菌
9.28	令和 5 年度薬剤耐性菌の検査に関する研修 (アップデートコース)	オンライン	細 菌
10.17	令和 5 年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部ウイルス部会研修会	堺 市	ウイルス・疫学情報
10.23	新型コロナウイルス感染拡大に向けた地域プラットフォーム形成シンポジウム 第 10 回ワークショップ	オンライン	ウイルス・疫学情報
11.2	奈良県公衆衛生学会	橿 原 市	各 担 当
11.9~10	第 60 回全国衛生化学技術協議会年会	福 島 市	食 品
11.14	第 11 回大安研セミナー	大 阪 市	食 品
11.16	令和 5 年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部理化部会研修会	和 歌 山 市	食 品
11.17~18	令和 5 年度動物由来感染症対策技術研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
11.22	近畿細菌部会研究会	和 歌 山 市	細 菌
11.24	令和 5 年度 地方衛生研究所全国協議会近畿支部自然毒部会研究発表会	京 都 市	食 品
12.1	第 16 回日本カンピロバクター研究会総会	大 阪 市	細 菌
12.1	第 38 回疫学情報部会研究会	神 戸 市	精 度 管 理 ウイルス・疫学情報

12.19~20	令和 5 年度検査機関に対する検査能力・精度管理等の向上を目的とした講習（検査能力向上講習会）	オンライン	細菌
12.27	感染症発生動向調査解析委員会	大阪市	ウイルス・疫学情報
R6.1.11	地衛研 Web セミナー（第 3 回）	オンライン	ウイルス・疫学情報
1.23	令和 5 年度 地方衛生研究所全国協議会 理化学部会 衛生理化学分野研修会	オンライン	食品
1.24	第 34 回島根県保健環境科学研究所・島根県原子力環境センター研究発表会	オンライン	ウイルス・疫学情報
1.25~26	第 37 回公衆衛生情報協議会研究会	オンライン	ウイルス・疫学情報
1.26	2023 年度レジオネラ属菌検査精度管理サーベイセミナー	オンライン	細菌
1.31	感染症発生動向調査解析委員会	大阪市	ウイルス・疫学情報
2.2	近畿 CTXs 会議	大阪市	食品
2.3	第 44 回トラベラーズワクチンフォーラム研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
2.8	令和 5 年度実験動物管理者等研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
2.9~11	第 35 回日本臨床微生物学会総会・学術集会	横浜市	細菌 ウイルス・疫学情報
2.14~15	希少感染症診断技術研修会	オンライン	細菌 ウイルス・疫学情報
2.16	エンテロウイルス研究班勉強会	神戸市	ウイルス・疫学情報
2.22	第 1 回奈良県看護職向け感染症対策研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
2.24	2023 年度一類感染症に関するセミナー	オンライン	ウイルス・疫学情報
2.28	感染症発生動向調査解析委員会（2 月）	大阪市	ウイルス・疫学情報
2.29	奈良県公設試験研究機関 研究発表・情報交換会	桜井市	食品
3.1	第 6 回(公社)日本食品衛生学会近畿ブロック勉強会	大阪市	食品
3.6	第 35 回滋賀県衛生科学センター集談会研究発表会	大津市	細菌
3.7	令和 5 年度結核対策推進会議	オンライン	細菌
3.7	第 2 回奈良県看護職向け感染症対策研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
3.7~8	第 58 回日本水環境学会年会	福岡市	細菌
3.8	高圧ガス消費者対象保安講習会	大和高田市	食品
3.10	奈良県漢方プロジェクト・研究分野統合本部 講演会・研究発表会	奈良市	食品
3.12	令和 5 年度食品内で発見される昆虫等に関する検査技術研修会	オンライン	食品
3.27	感染症発生動向調査解析委員会	大阪市	ウイルス・疫学情報

（各担当：精度管理，食品，細菌，ウイルス・疫学情報）

上記の他，企業等の主催する WEB セミナーについて，食品担当 4 回，細菌担当 3 回参加。

2) 施設見学

年・月・日	見学者	人数	担当
R5.7.13	研修医（中和保健所にて研修中）	1名	副所長
9.8	研修医（中和保健所にて研修中）	1名	副所長

3) 当センター職員を講師とする講演会、技術・研修指導

(1) 講演会

年・月・日	会等の名称	内容	発表者
R5.7.15	なら県政出前トーク	自然毒中毒について	食品 担当：桐山，安藤

(2) 研修指導

年・月・日	内容	対象者	人数	担当
R5.8.3	収去検体（カット野菜）からの陽性時の検査方法（腸管出血性大腸菌）教育訓練	奈良県食品衛生検査所職員	2名	細菌
10.3～6	令和5年度奈良県立医科大学公衆衛生学実習	奈良県立医科大学医学部4年生	15名	各担当
12.5	内部精度管理（菌数計測を目的とする検査）の実施方法	奈良県食品衛生検査所職員	4名	細菌

（各担当：食品，細菌，ウイルス・疫学情報）

4) 奈良県保健研究センター研究発表会

(1) 令和5年6月23日

発表者	発表演題
中永 絵理	農産物中に残留するネオニコチノイド系農薬一斉試験法の検討
井ノ上 美紅	下水処理場流入水におけるVRE実態調査及び臨床分離株との比較解析

(2) 令和6年2月22日

発表者	発表演題
西山 隆之	トリカブトの葉に含まれるアコニチン系アルカロイドのLC-PDA分析法の検討
中田 千恵子	植物性自然毒の遺伝子検査法による鑑別の拡充
長尾 舞	食品衛生法第8条に規定する指定成分等の分析方法の検討
田中 慶哉	県内で検出したレジオネラ属菌の分子疫学的解析について
山本 紗也	奈良県におけるアデノウイルス検出状況（2014年から2023年）

5) 保健研究センターホームページによる情報提供

平成13年2月1日より奈良県保健環境研究センター（当時）のホームページを公開し、情報提供を行っている。平成25年4月1日より大気、水質に関する環境部門が分離され、保健研究センターホームページとなったが、引き続き当センター研究発表会の概要を掲載する等情報提供を行った。

ホームページのアドレス（令和6年4月1日現在）

奈良県保健研究センター：<https://www.pref.nara.jp/4827.htm>

6) 奈良県公衆衛生学会への協力

奈良県公衆衛生協議会が主催し、令和5年11月2日（木）奈良県医師会館で開催された「第41回奈良県公衆衛生学会」において、学会事務局として学会開催案内、発表演題募集、発表抄録集作成、開催時の準備などを行った。

7) 信頼性確保業務

(1) 食品関係試験検査事業

「奈良県食品関係試験検査業務管理要綱」に基づく食品関係試験検査業務の信頼性確保のため、「内部点検」、「精度管理」、「外部精度管理」を実施している。

① 内部点検

理化学検査4項目、細菌検査2項目について実施した。

② 精度管理

理化学検査（延べ）50項目、細菌検査1項目について実施した。

③ 外部精度管理

一般財団法人食品薬品安全センターの外部精度管理調査に毎年参加している。

理化学調査	クロルピリホス ダイアジノン
	保存料（ソルビン酸）
	栄養成分検査
	遺伝子組み換え食品検査
微生物学調査	E.coli 検査
	サルモネラ属菌検査

(2) 感染症関係試験検査事業

「奈良県保健研究センター病原体等検査業務管理要領」に基づく病原体等検査業務の信頼性確保のため、「内部監査」、「信頼性確保試験」、「外部精度管理」を実施している。

① 内部監査

細菌に関する検査 1 項目、ウイルスに関する検査 1 項目を実施した。

② 信頼性確保試験

細菌に関する検査 4 項目、ウイルスに関する検査 4 項目について実施した。

③ 外部精度管理

i) 厚生労働省精度管理事業に参加した。

課題 1	新型コロナウイルスの遺伝子解読・解析
課題 2	麻疹・風疹ウイルスの核酸検出検査
課題 3	コレラ菌の同定検査

ii) 厚生労働科学研究各研究班等が実施した精度管理研究に参加した。

厚生労働科学研究	レジオネラ属菌検査
厚生労働科学研究	結核菌遺伝子型別

厚生労働科学研究	腸管出血性大腸菌の反復配列多型解析法
国立感染症研究所 インフルエンザ・呼吸器 系ウイルス研究センター	ウイルス分離培養・同定技術の実態調査
厚生労働省委託事業	新型コロナウイルス感染症の PCR 検査
島津ダイアグノスティク ス株式会社	2023 年度レジオネラ属菌検査精度管理サーベイ

8) 健康危機事象模擬訓練

「健康危機発生時における近畿 2 府 7 県地方衛生研究所の協力に関する協定書」に基づき、神戸市健康科学研究所の企画により実施された健康危機管理事業に参加した。

送付された検体について、令和 5 年 10 月 26 日（木）に所内で必要な検査を実施し報告を行った。同 12 月 1 日（金）に神戸市で開催された疫学情報部会研究会における精度管理事業検証会に参加した。

9) 外部評価制度

(1) 外部評価制度の導入

調査研究業務に客観的かつ公正な評価を加え、調査研究の充実とその成果の普及を図ることを目的に、平成 19 年度から外部評価制度を導入している。

外部評価委員 (令和 5 年 4 月 1 日現在)

	氏 名	所 属
委員長	多賀 淳	近畿大学
委 員	須崎 康恵	奈良県立医科大学
委 員	山田 誠	龍谷大学
委 員	川崎 清史	同志社女子大学
委 員	片野 泉	奈良女子大学

(2) 令和4年度評価対象となった調査研究

担 当	主任研究者	課 題 名	共同研究者
細 菌	森村 実加	食品微生物学的検査における内部精度管理方法（定性法）の検討	足立 有彩 田中 慶哉 佐伯美由紀

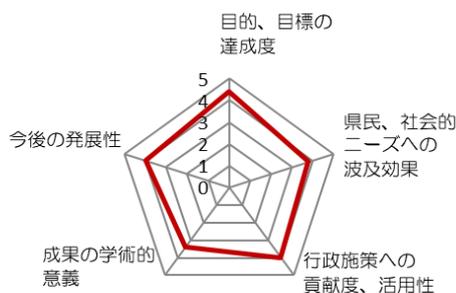
(3) 外部委員による総合評価（同時に評価を受けた奈良県景観・環境総合センター分を含む）

- ・ものすごく丁寧に研究していることに感動した。
- ・県民の皆さんに知っていただいて「県民の健康や環境を守るために努力している人達がいること」を広報活動で知っていただけたらいいと思う。
- ・行政としてやるべきこと、研究として発展させていくことの両方をもっているすばらしい研究だと思った。
- ・地方の衛生研究所として社会のニーズに合ったところが求められているのだと思った。

(4) 外部委員による個別評価

外部委員による評価は、①目的・目標の達成度、②県民・社会的ニーズへの波及効果、③行政施策への貢献度、④成果の学術的意義、⑤今後の発展性の観点から行われる。

それぞれについて、5段階評価で行い各委員の平均で表した。



食品微生物学的検査における
内部精度管理方法（定性法）の検討